

ノロウイルス攻略のために

ノロウイルスを知ろう！

パワー（感染力）は強力！

- ほんのわずかなウイルスで、人から人へ広がります。
- 感染者の便 0.1g に数百万の人に感染させるくらいのウイルスが含まれることもあります。
- 体の外に出た後も、その威力はなかなか衰えません。

<攻略のために！>

①予防の基本・・・手洗いのすすめ

誰にでもできる予防法です。
外出後やトイレの後、食事の前などは、石けんを十分に泡立てて正しい手洗いをしましょう。

②やっつけろ・・・加熱と消毒で

食品は85℃以上で1分以上加熱
調理器具等は、消毒して2次感染を防ぎましょう

③ひろげない（感染拡大防止）

・・・慎重かつスピーディに

便や吐物の処理は乾燥しないうちに
感染源となりうるものは残らず確実に処理しましょう

特徴！

①ピークは冬場

11月くらいから増え始め、12月から翌年3月に集中して発生する傾向があります。

②集団感染の恐れあり

わずかにウイルスが付着しているだけで食品、人、手袋や床、ドアノブ、便座など様々なところから感染する恐れがあります。大規模な集団感染につながりかねません。

③小児や高齢者は要注意

抵抗力の弱い人は下痢からくる脱水症状や嘔吐物による窒息など、重症化する危険性もあります。

☆おう吐物などの処理は

慎重かつスピーディに

- ①使い捨ての布やペーパータオルで外側から内側へ、ウイルスを飛ばさないように静かに拭き取る
- ②拭き取った物はすぐにビニールの袋に入れ飛び散らないようにしましょう。
- ③汚染された場所は、0.02%次亜塩素酸ナトリウムを浸した布などで、消毒しましょう。
- ④おう吐した場合、広範囲（半径2m）の範囲をふき取り、消毒しましょう。

☆吐物や便が付いた衣類は0.1%調理器具や、床、ドアノブなどの消毒は0.02%の次亜塩素酸ナトリウムで

<作り方>

家庭用漂白剤で0.1%を作る時
約50倍（10ml→500ml）程度
0.02%なら約200倍（10ml→2l）程度
に薄めてください。

めやす：

ペットボトルのキャップ1杯＝約5ml



- <注意>
- ・消毒後は、水拭きしましょう。
特に金属に使用したときは念入りに。
 - ・漂白作用があります
 - ・薬品は使用上の注意をよく確認して使用下さい。